

第7回 医学生・若手医師のための 緩和ケア夏季セミナー

JSPM

2019

8/17[土]13:30~ ~18[日]~12:15

会場 淡路夢舞台国際会議場 〒656-2306 兵庫県淡路市夢舞台2

「緩和ケアってどんな仕事?」「緩和ケア医になるためにはどうしたらいいの?」日本緩和医療学会では今年も将来緩和ケアに従事したいと考えている医学生・若手医師を対象に、緩和ケア領域の専門家へのキャリアパスを提示し、全国第一線で活躍する緩和ケア医と交流する機会となる「医学生・若手医師のための緩和夏季ケアセミナー」を開催します。

プログラムにキャリアパス講演、緩和ケアの魅力を伝えるワークショップ・分科会を取り揃え、緩和ケアの先輩医師との交流もはかれる1泊2日の充実したプログラムとなっています。ここでの出会いが明日の力になります。緩和ケアに興味のある皆様、ぜひご参加ください!

8月17日(土)13時30分~

基調講演

緩和ケアの明日を担う医師へ:精神腫瘍学のキャリアを踏まえ

・内富 庸介先生(国立がん研究センター)

キャリアパスセッション

緩和ケア医の仕事とは?「緩和ケア医 仕事の流儀」

・坂下 明大先生(神戸大学医学部附属病院 緩和と支持治療科/腫瘍センター 緩和ケアチーム/緩和医療専門医)

私のキャリアパス

・松本 衣里先生(飯塚病院/緩和ケア科)

・平本 秀二先生(三菱京都病院 腫瘍内科・緩和ケア内科/緩和医療専門医)

緩和医療専門医・認定医制度について

・山本 亮先生(佐久総合病院佐久医療センター 緩和ケア内科/緩和医療専門医)

全体セッション

みんなで語ろう!“自分が今緩和ケアでできること、これからやりたいこと”

・田上 恵太先生(東北大学大学院医学系研究科 緩和医療学分野/緩和医療専門医)

8月18日(日)~12時15分

全体セッション

緩和ケアを志す医学生・若手医師に伝えたいこと

・内山 浩美先生(北海道肺がん患者と家族の会)

分科会①チーム医療ワークショップ

緩和ケアで困難と感じる場面であなたならどうする?

・山代 亜紀子先生(洛和会音羽病院 緩和ケア内科/緩和医療専門医)

分科会②死亡確認ワークショップ

お看取り時の立ち振る舞いについて考える

・大屋 清文先生(飯塚病院) ・奥山 慎一郎先生(山形県立河北病院)

全体セッション

「Charting the future」

・松原 貴子先生(三重大学医学部附属病院/緩和医療専門医)

オプション企画
早朝ランニング
(2日目/朝)

事前の申し込みは不要
ですので、興味がある方
はご参加ください。

主催 日本緩和医療学会 対象 将来、緩和ケアの実践・研究を目指す医学生、研修医、若手医師(卒後10年まで)

応募人数 60名 費用 医学生15,000円 / 医師30,000円(宿泊費・懇親会費・教材費を含む)

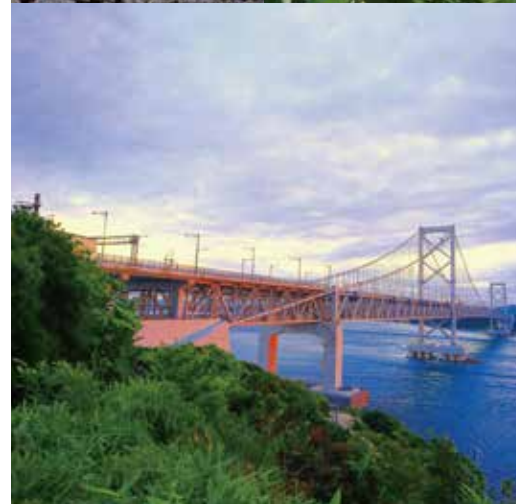
応募方法 2019年6月3日(月)10:00より学会ホームページ上で行います。

URL www.jspm.ne.jp/seminar_m/seminar_m_1908.html

問合せ先 特定非営利活動法人 日本緩和医療学会事務局

〒550-0001 大阪市西区土佐堀1丁目4-8 日栄ビル603B号室 TEL.06-6479-1031 / FAX.06-6479-1032 / E-mail:info@jspm.ne.jp

企画運営 / 日本緩和医療学会 教育・研修委員会 医学生・若手医師セミナーWPG



ファシリテーター

岡山 幸子先生(宝塚市立病院 緩和ケア病棟)
荒井 幸子先生(横浜市立大学附属病院 薬剤部)
太田 桂子先生(島根大学医学部附属病院)